

フレッシュ名曲コンサート

ベートーヴェン「交響曲第九番」
Symphony no.9



今井 実希



花房 英里子



小堀 勇介



池内 響



©Hikaru Hoshi

曲目

ベートーヴェン：序曲「献堂式」

ベートーヴェン：交響曲第9番 二短調「合唱付き」

指揮：角田 鋼亮

ソリスト：今井 実希(ソプラノ)、花房 英里子(メゾソプラノ)
小堀 勇介(テノール)、池内 響(バリトン)

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

合唱団：新宿文化センター合唱団(合唱指導：辻 志朗)

2023
10.29 sun
15:00開演(14:30開場)
※未就学児入場不可
※合唱団への花束・プレゼントはご辞退させていただきます。

新宿文化センター 大ホール

全席指定 SS席 5,000円 S席 4,000円 A席 3,000円

新宿区民・合唱団員割引 SS席 4,500円 S席 3,500円 A席 2,500円

友の会割引 SS席 4,300円 S席 3,300円

※新宿区民・合唱団員割引・車椅子席のご希望は、新宿文化センター窓口またはお電話でお申し込みください。
※公演中止の場合以外のチケットの払戻はできません。また、紛失の場合の再発行はできません。ご注意ください。

チケット取扱い

- 友の会先行予約販売：7月19日(水) 12:00～
- W E B 先行予約販売：7月23日(日) 12:00～
- 電話予約及び窓口販売：7月26日(水) 12:00～
新宿文化センター ☎03-3350-1141
- プレイガイド：7月26日(水) 12:00～
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード：P243-824)
イープラス <https://eplus.jp/>



ACCESS MAP



[交通]

- ◆都営大江戸線・東京メトロ副都心線
『東新宿駅』A3出口より徒歩5分
- ◆東京メトロ丸ノ内線・副都心線
『新宿三丁目駅』E1出口より徒歩7分
- ◆都営新宿線
『新宿三丁目駅』C7出口より徒歩10分
- ◆JR・小田急線・京王線／西武新宿線
『新宿駅』東口／
『西武新宿駅』より徒歩15分

公益財団法人 新宿未来創造財団

〒160-0022 新宿区新宿6-14-1 新宿区立新宿文化センター内 Tel 03-3350-1141
開館時間:9:00～22:00 休館日:原則毎月第2火曜日



角田 鋼亮 指揮

KOSUKE TSUNODA
Conductor

東京藝術大学大学院指揮科ならびにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデンブルグ響、上海歌劇院管、札幌響、山響、仙台フィル、N響、読響、都響、東京フィル、日本フィル、新日本フィル、名古屋フィル、セントラル愛知響、中部フィル、アンサンブル金沢、京響、大阪フィル、九響などと共演している。2015年よりセントラル愛知交響楽団の指揮者を務め、2018年より常任指揮者に就任。2016-2020年 大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者、2018-2022年 仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者を歴任するなど、いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として各地にて活躍の場を拓いている。2016年「第11回名古屋ペンクラブ音楽賞」、2019年「令和元年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞」、2020年「名古屋市文化振興事業団第36回芸術創造賞」を受賞している。

<http://kosuketsunoda.com>

今井 実希 ソプラノ

MIKI IMAI
Soprano

国立音楽大学卒業、同大学院修了。2011年大学の奨学金を得てイタリア・グロッセート夏期国際声楽講習会に参加。ディプロマを取得。二期会オペラ研修所マスタークラス修了時に優秀賞受賞。第14回東京音楽コンクール声楽部門第3位等多数受賞。二期会ニューウェーブ・オペラ劇場「アルチーナ」モルガーナ、「ドン・ジョヴァンニ」ツェルリーナ、『スペインの時』コンセプト出演。コンサートでは、マーラー交響曲第8番「千人の交響曲」を指揮するアンドレア・パッティストーニに絶賛され、Bunkamura30周年記念「カルミナ・ブラーナ」(アンドレア・パッティストーニ指揮/熊川哲也構成・演出・振付)、続いてクリスティアン・アルミンクとも「カルミナ・ブラーナ」で共演し、高い評価を得る。また、NHK Eテレ「クラシックTV」、BS-TBS「日本名曲アルバム」の他、「ディズニー・オン・クラシック」にヴォーカリストとして出演するなど、活躍の場を広げている。二期会会員。



花房 英里子 メゾソプラノ

ERIKO HANAFUSA
Mezzo Soprano

京都市立芸術大学首席卒業。同時に京都市長賞受賞。東京藝術大学大学院音楽研究科(修士課程)独唱専攻修了。二期会オペラ研修所第60期マスタークラス修了。修了時に優秀賞を受賞。第21回松方音楽ホール音楽賞声楽(オペラ)部門奨励賞、第40回飯塚新人音楽コンクール声楽部門第1位、第19回東京音楽コンクール声楽部門第2位、聴衆賞を同時受賞。これまで、2018年二期会ニューウェーブ・オペラ『アルチーナ』ルッジェーロで二期会オペラデビューの後、新国立劇場「魔笛」童子Ⅲを好演。2019年二期会『蝶々夫人』(アンドレア・パッティストーニ指揮/宮本亜門演出)スズキ、2021年同『ファルスタッフ』(レオナルド・シーニ指揮、ロラン・ベリー演出)メグでは、表情豊かな演唱で好評を博す。コンサートでも「第九」をはじめ、バッハ「マタイ受難曲」、モーツァルト「戴冠ミサ」など数多くのアルトソロを務め、高い評価を得ている。二期会会員。



小堀 勇介 テノール

YUSUKE KOBORI
Tenor

国立音楽大学声楽専攻ならびに同大学院声楽専修オペラ・コースを首席で修了。新国立劇場オペラ研修所第15期修了。第16回東京音楽コンクール声楽部門第2位。第88回日本音楽コンクール声楽部門第1位等入賞多数。文化庁新進芸術家海外研修制度にてポロニヤを拠点に留学。ペーザロのアカデミア・ロッシニアーナ2016、ルーネンバーグのロッシーニ・オペラ・アカデミー2016を修了し、指揮のアルベルト・ゼッダ氏から薫陶を受ける。チロル祝祭歌劇場にて『アルジェのイタリア女』のリンダーロ役でヨーロッパ・デビュー。帰国後はびわ湖ホール「連隊の娘」トニオ役を皮切りに、藤原歌劇団公演『チェネントラ』ドン・ラミーロ役、日生劇場公演『愛の妙薬』ネモリーノ役、『セビリアの理髪師』アルマヴィーヴァ伯爵役で出演。2022年10月に開催された東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会では、チョン・ミョンフン指揮『ファルスタッフ』フェントン役で出演、絶賛された。日本ロッシーニ協会会員。



池内 響 バリトン

HIBIKI IKEUCHI
Baritone

兵庫県姫路市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程音楽研究科声楽(オペラ)専攻修了。2013年、第25回宝塚ベガ音楽コンクール第1位及び会場審査員特別賞受賞。2015年、日生劇場『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロールでオペラ・デビュー。2017年に渡伊。ミラノで研鑽を積み、2018年に第56回ヴェルディの声国際コンクール入選。2019年には第10回サルヴァトーレ・リチートラ声楽コンクール優勝。同年、イタリア・オルテ市およびマッサ・マリッティマ市主催「リリカ・イン・ピアッツァ」にて「ラ・ボエーム」マルチェッロ役でヨーロッパ・デビュー。帰国後、2022年、第20回東京音楽コンクール声楽部門第1位及び聴衆賞を受賞。2023年は宮崎国際音楽祭「仮面舞踏会」レナート役をはじめ、数々のオペラ作品に出演予定。また、ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」、フォーレ「レクイエム」等のソリストを務める。第37回姫路市芸術文化奨励賞、第25回坂井時忠音楽賞、2020年兵庫県芸術奨励賞の各賞を受賞。



東京フィルハーモニー交響楽団

TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA

1911年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・パッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏で高水準の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的に行い、国内外から高い注目を集めている。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

